

一般質問

※番号は発言順です

定例会では、市政全般について一般質問が行われます。今定例会では、21人の議員から36の質問があり、行政側の対応をたどりました。掲載内容は、それを要約したものです。詳しくは、会議録・会議録検索システムをご覧ください。

▼会議録(11月下旬発行予定)
↓図書館、市政図書室
▼会議録検索システム(11月下旬更新予定)
↓日野市議会ホームページ
※情報端末機(パソコン)の設置場所は、市役所本庁舎1階市民相談室、七生支所、図書館、市政図書室、中央公民館、市立病院です。

本会議の様子をインターネットで録画配信しています
日野市議会 議会中継 検索

5 佐藤 洋二 (無党派)
シルバー人材センタ―生きがい就業の安全は
 事故の際の保険適用について問う。
 答 原則、労災保険が適用されないため、健康保険による保険給付を受けられることとなります。

8 中野 昭人 (日本共産党)
保育園、学童クラブの量・質ともの充実を!
 待機児解消には認可保育所を増設すべきだが、市の考え方を問う。
 答 保護者のニーズに配慮するため、あらゆる手法を用いて解消に努めます。たかはた保育園における今後の対応などについて問う。

11 大塚 智和 (公明党)
災害時要援護者の避難対策について
 「災害対策基本法改正案」成立を受けて日野市の取り組みを問う
 答 避難行動要援護者名簿の作成について問う。
 答 効果的な方法を検討し、早急に作成を進めていきます。

12 奥住 匡人 (自民クラブ)
避難行動要援護者名簿の作成について問う。
 答 個々の病状に応じて、必要な医療機関へ円滑につなげることが、重要と考えています。都・医療機関を含む関係機関との連携を検討しています。

9 峯岸 弘行 (公明党)
「救急安心カード」と「子ども安心カード」について
 空回調査をしては。現在、実施する予定はありませんが、非破壊検査の一つの手法として調査研究していきます。

10 鈴木 洋子 (自民クラブ)
子育てママに憩いのひとときを
 最終的な姿を問う。
 答 公立幼稚園は、私立幼稚園の補完的役割を担っています。

13 田原 茂 (公明党)
日野市をとりまく懸案事項について(公会計制度、発達支援センターなど)
 公会計制度改革において、一番優れている京都方式の導入を要望するが、市の見解を問う。
 答 システム構築の費用や事務量増加等の課題があり、他の方式や国の動向を注視していきます。

1 鈴木 勝豊 (民主市民ネットワーク)
交通安全施策について問う
 自転車の販売店と連携して、購入時にルールやマナーを指導出来ないか。
 答 都条例にそのような規定があり、販売店に協力をお願いしていきます。
 自転車の運転の取り締まりの強化、違反者への個別指導は出来ないか。
 答 警察と協働体制をとりたいと考えています。

3 奥野 倫子 (日本共産党)
被災時、地域住民がスムーズに助け合えるよう具体的な支援を!
 自主防災組織を立ち上げていない自治会が抱える設立への障害事項は、自治会員の高齢化や自主防災組織の活動内容への理解が浅く、活動の必要性が認知されていないこと等が考えられます。

6 大高 哲史 (日本共産党)
ごみ処理広域化計画は白紙に!市民との信頼関係回復に全力をつくせ!
 市内8カ所で行われた市民向け説明会で、どんな声があつたのか問う。
 答 主に環境面・安全面の不安についての意見がありました。また、財政面での説明不足がありましたので、今後、わかりやすく丁寧な説明を行っていきます。いただいた意見は真摯に受け止め、広域化を進める上で生かしていきます。

7 窪田 知子 (公明党)
新たながん対策と健康マイレージ事業の取り組みで予防施策を充実させよう!
 胃がん予防に有効なピロリ菌の検査を市立病院で出来ないか。
 答 検査を実施する方向で検討していきます。

10 鈴木 洋子 (自民クラブ)
子育てママに憩いのひとときを
 幼稚園に上がるまでの間における、在宅保育の間の施策について問う。
 答 子育てひろば事業、子育てサークルの支援、児童館事業、また一時保育、トワイライトステイ、ショートステイ等の保育サービスがあります。

2 池田 利恵 (自民クラブ)
非婚ひとり親家庭に住民税軽減の支援を
 非婚ひとり親家庭の生活実態や意識調査の実施の有無について問う。
 答 実態調査などは行っていませんが、セーフティネットコールセンターで相談を受けた内容から、その状況については把握をしています。

4 清水 登志子 (日本共産党)
旭が丘の街を大変さがる巨大物流施設建設はやめて、周辺住民と共存できる計画に変更を
 周辺住環境への配慮と土地利用の調和について市の考えを問う。
 答 まちづくりマスタープランに示されている土地利用の考え方を整合していることと認識しています。

10 鈴木 洋子 (自民クラブ)
子育てママに憩いのひとときを
 公立幼稚園のあり方
 最終的な姿を問う。
 答 公立幼稚園は、私立幼稚園の補完的役割を担っています。

12 奥住 匡人 (自民クラブ)
ボランティア活動を通じての地域貢献はもろること、高齢者、若い世代、子どもたちなど、三世代間の交流・仲間づくりの場となっています。
 用水路維持管理について市民参画の現状を問う。
 答 用水組合と用水守が連携して行っています。今後は土地所有者との連携や軽微な作業についてはさらに協力し合える仕組みづくりについても検討します。

13 田原 茂 (公明党)
日野市をとりまく懸案事項について(公会計制度、発達支援センターなど)
 公会計制度改革において、一番優れている京都方式の導入を要望するが、市の見解を問う。
 答 システム構築の費用や事務量増加等の課題があり、他の方式や国の動向を注視していきます。

10 鈴木 洋子 (自民クラブ)
子育てママに憩いのひとときを
 幼稚園に上がるまでの間における、在宅保育の間の施策について問う。
 答 子育てひろば事業、子育てサークルの支援、児童館事業、また一時保育、トワイライトステイ、ショートステイ等の保育サービスがあります。

7 窪田 知子 (公明党)
新たながん対策と健康マイレージ事業の取り組みで予防施策を充実させよう!
 胃がん予防に有効なピロリ菌の検査を市立病院で出来ないか。
 答 検査を実施する方向で検討していきます。

6 大高 哲史 (日本共産党)
ごみ処理広域化計画は白紙に!市民との信頼関係回復に全力をつくせ!
 市内8カ所で行われた市民向け説明会で、どんな声があつたのか問う。
 答 主に環境面・安全面の不安についての意見がありました。また、財政面での説明不足がありましたので、今後、わかりやすく丁寧な説明を行っていきます。いただいた意見は真摯に受け止め、広域化を進める上で生かしていきます。

5 佐藤 洋二 (無党派)
シルバー人材センタ―生きがい就業の安全は
 事故の際の保険適用について問う。
 答 原則、労災保険が適用されないため、健康保険による保険給付を受けられることとなります。

4 清水 登志子 (日本共産党)
旭が丘の街を大変さがる巨大物流施設建設はやめて、周辺住民と共存できる計画に変更を
 周辺住環境への配慮と土地利用の調和について市の考えを問う。
 答 まちづくりマスタープランに示されている土地利用の考え方を整合していることと認識しています。

3 奥野 倫子 (日本共産党)
被災時、地域住民がスムーズに助け合えるよう具体的な支援を!
 自主防災組織を立ち上げていない自治会が抱える設立への障害事項は、自治会員の高齢化や自主防災組織の活動内容への理解が浅く、活動の必要性が認知されていないこと等が考えられます。

2 池田 利恵 (自民クラブ)
非婚ひとり親家庭に住民税軽減の支援を
 非婚ひとり親家庭の生活実態や意識調査の実施の有無について問う。
 答 実態調査などは行っていませんが、セーフティネットコールセンターで相談を受けた内容から、その状況については把握をしています。

1 鈴木 勝豊 (民主市民ネットワーク)
交通安全施策について問う
 自転車の販売店と連携して、購入時にルールやマナーを指導出来ないか。
 答 都条例にそのような規定があり、販売店に協力をお願いしていきます。
 自転車の運転の取り締まりの強化、違反者への個別指導は出来ないか。
 答 警察と協働体制をとりたいと考えています。